

貸借対照表

令和 5年 3月 31日

学校法人 東京日新学園

(単位：円)

| 科 目 | 本年度末 | 前年度末 | 増 減 |
|--------------|-------------------|-------------------|-------------------|
| 固定資産 | (1,000,670,198) | (725,226,280) | (275,443,918) |
| 有形固定資産 | (999,534,698) | (724,100,780) | (275,433,918) |
| 土地 | 610,400,000 | 610,400,000 | 0 |
| 建物 | 95,907,692 | 103,900,000 | △ 7,992,308 |
| その他有形固定資産 | 293,227,006 | 9,800,780 | 283,426,226 |
| その他の固定資産 | (1,135,500) | (1,125,500) | (10,000) |
| その他の固定資産 | 1,135,500 | 1,125,500 | 10,000 |
| 流動資産 | (1,086,097,156) | (1,508,858,749) | (△ 422,761,593) |
| 現金預金 | 1,031,939,365 | 1,488,555,996 | △ 456,616,631 |
| その他の流動資産 | 54,157,791 | 20,302,753 | 33,855,038 |
| 資産の部合計 | (2,086,767,354) | (2,234,085,029) | (△ 147,317,675) |
| 負債の部 | | | |
| 科 目 | 本年度末 | 前年度末 | 増 減 |
| 固定負債 | (18,037,641) | (22,049,640) | (△ 4,011,999) |
| 長期借入金 | 0 | 0 | 0 |
| その他の固定負債 | 18,037,641 | 22,049,640 | △ 4,011,999 |
| 流動負債 | (68,223,718) | (39,847,014) | (28,376,704) |
| 短期借入金 | 0 | 0 | 0 |
| 未払金 | 49,861,687 | 11,412,561 | 38,449,126 |
| 前受金 | 17,573,300 | 27,495,000 | △ 9,921,700 |
| その他の流動負債 | 788,731 | 939,453 | △ 150,722 |
| 負債の部合計 | (86,261,359) | (61,896,654) | (24,364,705) |
| 基本金の部 | | | |
| 科 目 | 本年度末 | 前年度末 | 増 減 |
| 第1号基本金 | 1,031,896,115 | 732,628,688 | 299,267,427 |
| 第4号基本金 | 46,803,817 | 46,803,817 | 0 |
| 基本金の部合計 | (1,078,699,932) | (779,432,505) | (299,267,427) |
| 消費収支差額の部 | | | |
| 科 目 | 本年度末 | 前年度末 | 増 減 |
| 翌年度繰越消費支出超過額 | 921,806,063 | 1,392,755,870 | △ 470,949,807 |
| 純資産の部合計 | (2,000,505,995) | (2,172,188,375) | (△ 171,682,380) |
| 科 目 | 本年度末 | 前年度末 | 増 減 |
| 負債及び純資産の部合計 | (2,086,767,354) | (2,234,085,029) | (△ 147,317,675) |

事業活動収支計算書

令和 4 年 4 月 1 日 から

令和 5 年 3 月 31 日 まで

学校法人 東京日新学園

(単位:円)

| | | 科 目 | 予 算 額 | 決 算 額 | 差 異 |
|-----------|-------------------|-------------------|-------------------|---------------------|------------------|
| 教育活動収入の部 | 事業活動収入の部 | 学生生徒等納付金 | (136,515,000) | (130,328,000) | (6,187,000) |
| | | 手数料 | (1,800,000) | (787,500) | (1,012,500) |
| | | 寄付金 | (0) | (0) | (0) |
| | | 経常費等補助金 | (0) | (7,177,104) | (△ 7,177,104) |
| | | 雑収入 | (1,600,000) | (36,916,713) | (△ 35,316,713) |
| | | 教育活動収入計 | (139,915,000) | (175,209,317) | (△ 35,294,317) |
| | | 教育活動支出の部 | 事業活動支出の部 | 人件費 | (156,430,000) |
| 教育研究経費 | (112,737,000) | | | (119,055,917) | (△ 6,318,917) |
| 管理経費 | (61,920,000) | | | (45,668,630) | (16,251,370) |
| 徴収不能額等 | (0) | | | (△ 308,500) | (308,500) |
| 教育活動支出計 | (331,087,000) | | | (356,085,247) | (△ 24,998,247) |
| 教育活動収支差額 | (△ 191,172,000) | | | (△ 180,875,930) | (△ 10,296,070) |
| 教育活動外収支 | 事業活動収入の部 | | | 受取利息・配当金 | (0) |
| | | その他の教育活動外収入 | (2,000,000) | (9,178,180) | (△ 7,178,180) |
| | | 教育活動外収入計 | (2,000,000) | (9,193,550) | (△ 7,193,550) |
| | | 事業活動支出の部 | 借入金等利息 | (0) | (0) |
| | 教育活動外支出計 | | (0) | (0) | (0) |
| | 教育活動外収支差額 | | (2,000,000) | (9,193,550) | (△ 7,193,550) |
| | 経常収支差額 | | (△ 189,172,000) | (△ 171,682,380) | (△ 17,489,620) |
| 特別収支 | 収入の部 | 資産売却差額 | (0) | (0) | (0) |
| | | 特別収入計 | (0) | (0) | (0) |
| | | 支出の部 | 資産処分差額 | (0) | (0) |
| | 特別支出計 | | (0) | (0) | (0) |
| | 特別収支差額 | | (0) | (0) | (0) |
| | 基本金組入前当年度収支差額 | | (△ 189,172,000) | (△ 171,682,380) | (△ 17,489,620) |
| 基本金組入額合計 | | () | (△ 299,267,427) | (299,267,427) | |
| 当年度収支差額 | | (△ 189,172,000) | (△ 470,949,807) | (281,777,807) | |
| 前年度繰越収支差額 | | (0) | (1,392,755,870) | (△ 1,392,755,870) | |
| 基本金取崩額 | | () | () | (0) | |
| 翌年度繰越収支差額 | | (△ 189,172,000) | (921,806,063) | (△ 1,110,978,063) | |
| (参考) | | | | | |
| 事業活動収入計 | | (141,915,000) | (184,402,867) | (△ 42,487,867) | |
| 事業活動支出計 | | (331,087,000) | (356,085,247) | (△ 24,998,247) | |

財 産 目 録

(令和5年3月31日現在)

学校法人 東京日新学園

| 科 | 目 | 金 額 | 備考 |
|---|-------------|-----------------|-------------------------|
| 1 | 資 産 額 | | |
| | (1) 基 本 財 産 | | |
| | 1 土 地 | 610,400,000 円 | 379.68 m ² |
| | 2 建 物 | 95,907,692 円 | 1,328.94 m ² |
| | 3 建物付属設備 | 266,644,716 円 | 一式 |
| | 4 教具・校具・備品等 | 26,582,290 円 | 一式 |
| | 5 その他固定資産 | 1,135,500 円 | 保証金、他 |
| | (2) 運 用 財 産 | | |
| | 1 現 金 ・ 預 金 | 1,031,939,365 円 | |
| | 2 未 収 入 金 | 45,216,912 円 | 分割支援学費等 |
| | 3 その他運用財産 | 8,940,879 円 | 前払金 |
| | 合 計 | 2,086,767,354 円 | |
| 2 | 負 債 額 | | |
| | (1) 固 定 負 債 | | |
| | 1 退職給与引当金 | 12,105,541 円 | |
| | 2 徴収不能引当金 | 5,932,100 円 | |
| | (2) 流 動 負 債 | | |
| | 1 未 払 金 | 49,861,687 円 | 業者支払、他 |
| | 2 前 受 金 | 17,573,300 円 | 学生生徒等納付金 |
| | 3 その他流動負債 | 788,731 円 | 預り金 |
| | 合 計 | 86,261,359 円 | |

2022年度 事業報告書

自 2022年4月1日 至 2023年3月31日

学校法人 東京日新学園

I 法人の概要

1 沿革

学校法人東京日新学園は、平成10年10月1日に設立され、昭和54年から実務教育の実績を持つ東京商科学院専門学校、昭和60年から法律の専門課程で実績を持つ東京法科学院専門学校、平成2年から実務教育の実績を持つ東京商科学院新宿専門学校の3校を引き継ぎ、その設置者となる。

現在、学校統合を経て東京商科・法科学院専門学校を運営し、業界の各分野において必要とされるビジネス全般、公務員、法律実務に関する専門的な知識と技術などの、基本的行動を習得させることを通して、実社会における真に有益なる人材の養成を目標としている。

2 教育方針

- 一、実学教育
- 一、自主自立
- 一、和衷共同
- 一、知育体育

3 設置する学校、課程、学科

- ① 学 校 東京商科・法科学院専門学校
- ② 所在地 東京都千代田区神田神保町二丁目10番地33
(令和4年8月に仮校舎：東京都千代田区西神田2丁目5番地4号より移転)
- ③ 学校長 井上 彰
- ④ 課程、学科
 - 【昼間部】 商業専門課程 経営・事務ビジネス学科
 - 法律専門課程 公務員・法律学科
 - 商業専門課程 国際経営ビジネス学科
 - 【夜間部】 商業専門課程 経営・ショップビジネス学科Ⅱ部
 - 商業専門課程 事務・情報ビジネス学科Ⅱ部
 - 商業専門課程 観光・ホテルビジネス学科Ⅱ部
 - 法律専門課程 公務員学科Ⅱ部

4 学生数、教職員数、役員数（令和4年5月1日）

- ① 学 生 数 141名
- ② 教職員数 23名（非常勤講師を除く）
- ③ 役 員 数 7名

5 役員の概要

| | | |
|-----|----|----|
| 理事長 | 西原 | 申介 |
| 理事 | 井上 | 彰 |
| 理事 | 中川 | 和久 |
| 理事 | 中本 | 毎彦 |
| 理事 | 高畑 | 一郎 |
| 監事 | 中野 | 信男 |
| 監事 | 山元 | 貴司 |

II 事業の概要

1 校地校舎の移転

本校の学生数に応じた適正規模の校舎で新しい学びを見据えた教育を行なうため、校舎の移転を行った。

令和4年度は前年度から続いた移転作業の経過のため仮校舎で新年度を迎えたが、8月までに新たな学びに対応する設備等を備えるため新規に取得した校舎に改修工事を行ない環境を整えた。令和4年8月に移転を完了し9月より運用を開始した。

なお、この校地校舎の移転については、前年度より既に在校生及びその保護者には事前にその趣旨、校舎の位置、移転スケジュール等を通知し、異議なくご了解をいただいた。また、令和4年4月入学が想定される学生等に対する告知も行なっており、通学に関しても混乱を生じることはなかった。

2 指導指針

「大きな壁を超えるチカラを身につける」ことを人材育成の基本とし、学生一人ひとりと向き合う教育を行なっている。

目標達成のために、授業ごとのミニテストの実施や、少人数制の授業を活かして、「わからないことがあったらその日のうちに解決」するよう日々取り組んでいる。

就職指導にあたっては以下の4つのステップでサポートし、「自分に合う会社に就職」し、そして「勤続」できることを目標とする。

- ① 基礎教育 働くこと、社会人になるというものの理解
- ② 理解教育 自分自身を知り、企業を知り、業界を知ることによって職業選択の幅を広げる
- ③ 就活指導 担任、キャリアサポート室教員との連携した指導により、具体的な就職活動を進める。校内での会社説明会も実施している。
- ④ 実務教育 マナー指導や実務に応じた資格試験合格により、社会人としてのスタートができるように準備する。

3 学科の概要

(1) 経営・事務ビジネス学科

①経営・ショップビジネスコース

主要な資格としてリテールマーケティング（販売士）検定、色彩検定、商業ラッピング検定、日商簿記検定、MOS（Word、Excel）の合格を目標として、就職に直結する実学を中心に学習した。

主な就職先としては、小売業、人材派遣業、飲食業、物流などの業界が多かった。

②事務・経理ビジネスコース

主要な資格として日商簿記検定、秘書検定、ITパスポート検定、MOS（Word、Excel）の合格を目標として、就職に直結する実学を中心に学習した。

主な就職先としては、金融業、小売業、製造業、サービス業などの業界が多かった。

(2) 公務員・法律学科

①公務員コース、警察官・消防官コース

公務員採用試験・警察官採用試験・消防官採用試験の合格に向けた試験対策を中心にしながら、人と社会に貢献することができる人材となる資質の養成についても学習した。

主な就職先としては、公務員、警察官、消防官、警備業界などであった。

②行政書士・宅建士コース

法律について基礎から学び、ビジネス実務法務検定、宅建士試験、行政書士試験とより難易度の高い検定・資格試験対策の授業を中心に学習した。

主な就職先としては、不動産業、行政書士事務所、ビル管理業などが多かった。

(3) 国際経営ビジネス学科

①国際経営コース

総合的な日本語能力の向上に向けての学習に併せて、リテールマーケティング（販売士）、簿記、貿易実務などの将来の職業に関わる知識について学習した。

主な就職先としては、小売業、飲食業、物流、サービス業などの業界が多かった。

②キャリアデザインコース

総合的な日本語能力の向上に向けての学習に併せて、大学・大学院等への進学を見据えた専門性の高い学習のための基礎を身に付ける学習を1年間集中して行なった。

主な進路としては、大学、大学院が多かったが、就職する学生もいた。

(4) 経営・ショップビジネス学科Ⅱ部（夜間部）

サービスマインドとコミュニケーション能力を、昼間のインターンシップと夜間の授業とで効率的に学習した。

主な就職先としては、流通、アパレル、不動産業などの業界が多かった。

(5) 事務・情報ビジネス学科Ⅱ部（夜間部）

昼間のインターンシップでは、実務とコミュニケーション能力を実践的に学習し、夜間には即戦力となる簿記・会計の知識とコンピュータスキルを学習した。

主な就職先としては、金融業、リース業、建築業などの業界のほか、IT業界が多かった。

(6) 観光・ホテルビジネス学科Ⅱ部（夜間部）

おもてなしの心や実践的技術を中心に、昼間のインターンシップと夜間の授業で効率的に学習した。

主な就職先としては、ホテル業界、飲食業界、鉄道業界などの業界が多かった。

(7) 公務員学科Ⅱ部（夜間部）

昼間のインターンシップではサービスについて、夜間の授業では公務員・警察官・消防官等の採用試験対策と人と社会に貢献することができる人材となる資質の養成について学習した。

主な就職先としては、公務員・警察官・消防官であったが、公益法人や一般企業への就職もあった。

監査報告書

令和5年5月19日

学校法人 東京日新学園

理事会 御中

評議員会 御中

学校法人 東京日新学園

監事 中野信男 

監事 山元貴司 

私たちは、私立学校法第37条第3項に基づく監査報告を行うため、学校法人 東京日新学園の令和4年度（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）の、学校法人の業務若しくは財産の状況又は理事の業務執行の状況について監査を行った結果、学校法人の業務若しくは財産の状況又は理事の業務執行の状況に関し、不正の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実のないことを認めます。

以上